

法定添付書類（省令第4条）

- (1) 法人にあつてはその登記事項証明書
登記事項証明書 別紙のとおり
- (2) 主として販売する物品の種類
届出書別記1のとおり
- (3) 建物の位置及びその建物内の小売業を行うための店舗の用に供される部分の配置を示す図面
建物配置図 別紙配置図（図面No.3）のとおり
各階平面図 別紙平面図兼求積図（図面No.4）のとおり
- (4) 必要な駐車場の収容台数を算出するための来客自動車の台数等の予測の結果及び算出根拠

① 小売店舗に係る必要駐車台数の算出根拠

原単位区分	係数等	算出根拠
日來客数（人） $A(a \times b)$	5,075 人	人口：261,933人（つくば市・R8.4.1現在） 指針の算定式、係数に拠る 人口40万人未満 店舗面積5千㎡超=950
店舗面積当たり日來客数 原単位（人/千㎡） a	950 人/千㎡	
店舗面積（千㎡） b	5.342 千㎡	
ピーク率（%） B	14.4%	人口10万人以上40万人未満、その他地区 最寄駅：つくばエクスプレス 万博記念公園駅
自動車分担率（%） C （駅からの直線距離：550m）	70.0%	
平均乗車人員（人/台） D	2.0 人/台	店舗面積10千㎡未満：2.0
平均駐車時間係数 E	0.990	店舗面積10千㎡未満：(30+5.5b) / 60
必要駐車台数 $A \times B \times C \div D \times E$	253 台	

② 小売店舗以外の施設に係る駐車台数

施設名称	施設面積	駐車台数	摘 要
未定	320㎡	0台	飲食店舗面積320㎡は小売店舗面積合計の2割以内のため、飲食店舗用駐車場の設置は無し。
合 計	320㎡	0台	

(5) 駐車場の自動車の出入口の形式又は来客の自動車の方向別台数の予測の結果等駐車場の自動車の出入口の数及び位置を設定するために必要な事項

① 方面別自動車台数予測値等

来客方面	1日当たり 来台数予測値	ピーク1時間 来台数予測値	入庫入口	世帯数	摘 要
I ①方面	293 台/日	42 台	E-2, 3	1,781 世帯	※方面別比率は左記半径2km 圏内の世帯数構成比から推測し、①方面16.5%、②方面19.9%、③方面39.0%、④方面22.9%、⑤方面0.6%、⑥方面1.1%、とした。 ※ピーク1時間の各方面別来客台数は、指針の係数として設定されている14.4%を使用して算出した。
II ②方面	353 台/日	51 台	E-4	2,146 世帯	
III ③方面	693 台/日	100 台	E-4	4,221 世帯	
IV ④方面	406 台/日	59 台	E-4	2,474 世帯	
V ⑤方面	11 台/日	1 台	E-4	66 世帯	
VI ⑥方面	20 台/日	3 台	E-1	114 世帯	
合 計	1,776 台/日	256 台	-	10,802 世帯	

・施設周辺見取図 別添交通報告書 7頁 (図1・方面別来店予測範囲図) のとおり

② 出入口別入庫処理能力

出入口箇所	入庫処理能力	ピーク1時間 来台数予測値	左折入庫 の有無	右折入庫 の有無	出庫車等との動線分離の有無		
					出庫車	自転車	歩行者
a E-1	450 台/時	3 台/時	無	有	有	有	有
b E-2	450 台/時	42 台/時	有	無	有	有	有
c E-3	450 台/時	42 台/時	有	無	有	有	有
d E-4	450 台/時	211 台/時	有	有	有	有	有

※E-2, E-3 出入口は、①方面からの来場を想定しており、同数とした。

③ 入口駐車待ちスペース

入口箇所	駐車待ちスペース (m)	必要な駐車待ちスペース	
		長さ (m)	算出根拠
a E-1	10	-44.52	$(3/60 \times 1.6 - 450/60) \times 6 = -44.52$
b E-2	12	-38.28	$(42/60 \times 1.6 - 450/60) \times 6 = -38.28$
c E-3	12	-38.28	$(42/60 \times 1.6 - 450/60) \times 6 = -38.28$
d E-4	30	-11.24	$(211/60 \times 1.6 - 450/60) \times 6 = -11.24$

④ 交通量調査及び開店後の予測結果 (別添交通報告書 2~6, 12~16 頁のとおり)

調査日時 (時間帯) [休日] 令和8年3月15日 (日) (午前7時から午後9時)

[平日] 令和8年3月16日 (月) (午前7時から午後9時)

調査地点	調査結果		予測結果	
	休日	平日	休日	平日
I No.1 交差点	(ピーク時: 午後3時台) 1,184 台/時	(ピーク時: 午前8時台) 1,621 台/時	1,478 台/時	1,915 台/時
II No.2 交差点	(ピーク時: 午後3時台) 1,156 台/時	(ピーク時: 午後5時台) 1,558 台/時	1,576 台/時	1,978 台/時
III No.3 交差点	(ピーク時: 午後4時台) 1,415 台/時	(ピーク時: 午後5時台) 1,975 台/時	1,835 台/時	2,395 台/時

・交通量調査交差点位置図 別添交通報告書 8頁 (図2・車両経路図) のとおり

⑤ 交差点需要率算定結果（別添交通報告書 12 頁のとおり）

調査地点	休日		平日	
	現況	開店後	現況	開店後
No.1 交差点	0.172	0.189	0.297	0.297
No.3 交差点	0.221	0.293	0.309	0.386

※No. 1 交差点は現状無信号交差点ですが、将来信号設置予定のため No. 3 交差点の信号現示にて評価しています。

※No. 2 交差点は無信号交差点のため、需要率の算定対象外です。

- ・交通量調査交差点位置図 別添交通報告書 8 頁（図 2・車両経路図）のとおり
- ・交差点需要率について、交通を円滑に処理するためには 0.9 以下となる必要があります。算出した結果、開店後も需要率は 0.9 以下となります。よって、現状の交通を大きく悪化させるものではないと考えられます。

(6) 来客の自動車を駐車場に案内する経路及び方法

① 自動車の案内経路・案内表示

- ・案内経路図 別添交通報告書 8 頁（図 2・車両経路図）のとおり

※広告チラシに店舗位置図及び案内経路を表示

② 交通整理員の配置状況

繁忙時（開店時等）など混雑が予想される際には、出入口付近に交通整理員を配置し安全確保に努めます。

(7) 荷さばき施設において商品の搬出入を行うための自動車の台数及び荷さばきを行う時間帯

荷さばき施設 C-1

荷さばき時間帯	搬出入車両台数	積載重量・台数
6 時～7 時まで	2 台	6 t 1 台、4 t 1 台
7 時～8 時まで	1 台	6 t 1 台
8 時～9 時まで	3 台	6 t 1 台、4 t 1 台、2 t 1 台
9 時～10 時まで	2 台	4 t 1 台、2 t 1 台
10 時～11 時まで	2 台	4 t 1 台、2 t 1 台
11 時～12 時まで	2 台	6 t 1 台、2 t 1 台
12 時～13 時まで	1 台	4 t 1 台
13 時～14 時まで	1 台	6 t 1 台
14 時～15 時まで	—	—
15 時～16 時まで	1 台	2 t 1 台
16 時～17 時まで	3 台	6 t 1 台、4 t 1 台、2 t 1 台
17 時～18 時まで	—	—
18 時～19 時まで	—	—
20 時～21 時まで	1 台	4 t 1 台
合 計	19 台	6 t 6 台 (1 台当たり 20 分) 4 t 7 台 (1 台当たり 20 分) 2 t 6 台 (1 台当たり 15 分)

※同時作業可能台数：2 台

荷さばき施設 C-2

荷さばき時間帯	搬出入車両台数	積載重量・台数
6時～8時まで	1台	4t1台
8時～10時まで	1台	4t1台
10時～12時まで	1台	4t1台
12時～15時まで	1台	4t1台
15時～19時まで	1台	4t1台
19時～21時まで	1台	4t1台
合計	6台	4t 6台 (1台当たり20分)

※同時作業可能台数：1台

荷さばき施設 C-3

荷さばき時間帯	搬出入車両台数	積載重量・台数
6時～7時まで	1台	4t1台
7時～8時まで	1台	4t1台
8時～9時まで	1台	4t1台
9時～10時まで	2台	4t2台
10時～11時まで	1台	10t1台
11時～14時まで	1台	4t1台
14時～17時まで	1台	10t1台
17時～19時まで	1台	10t1台
19時～21時まで	1台	4t1台
合計	10台	10t3台 (1台当たり30分) 4t7台 (1台当たり20分)

※同時作業可能台数：2台

荷さばき施設 C-4

荷さばき時間帯	搬出入車両台数	積載重量・台数
6時～8時まで	1台	4t1台
8時～10時まで	1台	4t1台
10時～12時まで	1台	4t1台
12時～15時まで	1台	4t1台
15時～18時まで	1台	4t1台
18時～21時まで	1台	4t1台
合計	6台	4t6台 (1台当たり20分)

※同時作業可能台数：1台

(8) 遮音壁を設置する場合にあっては、その位置及び高さを示す図面
なし

(9) 冷却塔、冷暖房設備の室外機又は送風機を設置する場合にあっては、それらの稼働時間帯及び位置を示す図面

設備名	設置位置	稼働予定時間帯
冷凍冷蔵用室外機	AR1～AR8,	24時間
空調用室外機	AS1～AS25、BS1～BS19、CS1～CS3	24時間
給排気口	AK1～AK28、BK1～BK23、CK1～CK3	一部8：00～25：00
キュービクル	AQB、BQB	24時間

・設備配置図 別添騒音報告書 騒音発生源位置図 (図面No.2) のとおり

(10) 平均的な状況を呈する日における等価騒音レベルの予測の結果及びその算出根拠

① 個別騒音予測

別添騒音報告書 12 頁のとおり

- ・発生源位置図 別添騒音報告書 騒音発生源位置図 (図面No2) のとおり

② 予測地点別合算結果 (別添騒音報告書 9 頁のとおり)

予測地点	予測結果及び評価結果		予測地点の地域類型※
	昼間 (6:00~22:00)	夜間 (22:00~6:00)	
	等価騒音レベル	等価騒音レベル	
A地点	44.3 dB	40.5 dB	B (第二種住居地域) 昼間: 55 dB 夜間: 45 dB
B地点	52.3 dB	42.5 dB	A (第一種低層住居専用地域) 昼間: 55 dB 夜間: 45 dB
C地点	53.6 dB	44.8 dB	
D地点	50.6 dB	44.8 dB	
E地点	46.5 dB	44.2 dB	C (近隣商業地域) 昼間: 60 dB 夜間: 50 dB
F地点	42.0 dB	40.4 dB	

※「騒音に係る環境基準について (平成10年9月30日環境庁告示)」の地域類型

- ・予測位置図 別添騒音報告書 騒音予測地点位置図 (図面No.1) のとおり
- ・予測計算方法 別添騒音報告書のとおり

—評価—

等価騒音レベルの予測結果は全予測地点で環境基準値以下となっております。よって、周辺環境に及ぼす影響は少ないと考えられます。

なお、周辺から苦情があった場合には誠意をもって対応します。

(11) 夜間において、大規模小売店舗の施設の運営に伴い騒音が発生することが見込まれる場合にあっては、その騒音の発生源ごとの騒音レベルの最大値の予測の結果及びその算出根拠

対象騒音源		基準距離においての各騒音源の騒音レベル (dB)	夜間騒音レベルの最大値の騒音発生源ごとの騒音レベル (dB)								
			店舗敷地境界			保全対象側敷地境界			直近住居		
			規制値	予測地点	予測結果	規制値	予測地点	予測結果	規制値	予測地点	予測結果
冷凍冷蔵用室外機	AR1	62.0	40	-	37.5						
	AR2	60.5	40	-	33.0						
	AR3	62.0	40	-	35.3						
	AR4	60.5	40	-	34.7						
	AR5	62.0	40	-	34.5						
	AR6	62.0	40	-	35.3						
	AR7	58.5	40	-	32.7						
	AR8	54.0	40	-	29.1						
空調用室外機	AS1	59.0	40	-	37.7						
	AS2	46.0	40	-	24.0						
	AS3	46.0	40	-	23.4						
	AS4	54.0	40	-	30.8						
	AS5	54.0	40	-	30.2						
	AS6	62.0	40	-	31.5						
	AS7	62.0	40	-	31.2						
	AS8	62.0	40	-	30.9						
	AS9	62.0	40	-	30.6						
	AS10	62.0	40	-	34.6						
	AS11	62.0	40	-	34.6						
	AS12	62.0	40	-	34.9						
	AS13	60.0	40	-	31.8						
	AS14	54.0	40	-	27.2						
	AS15	54.0	40	-	27.2						
	AS16	46.0	40	-	19.2						
	AS17	61.0	40	-	34.4						
	AS18	49.0	40	-	23.0						
	AS19	54.0	40	-	28.5						
	AS20	59.0	40	-	34.1						
	AS21	49.0	40	-	24.5						
	AS22	62.0	40	-	35.4						
	AS23	62.0	40	-	35.9						
	AS24	62.0	40	-	36.5						
	AS25	62.0	40	-	37.1						
給排気口	AK1	46.0	40	-	35.0						
	AK2	46.0	40	-	34.8						
	AK3	36.5	40	-	25.3						
	AK4	43.0	40	-	31.7						
	AK5	38.0	40	-	26.6						
	AK6	51.0	40	-	39.4						
	AK7	51.0	40	-	39.3						
	AK8	51.0	40	-	39.2						
	AK9	43.0	40	-	30.7						
	AK10	43.0	40	-	30.6						
	AK11	51.0	40	-	30.7						
	AK12	51.0	40	-	29.1						
	AK13	36.5	40	-	12.7						
	AK14	38.0	40	-	12.7						
	AK15	47.5	40	-	19.7						
	AK16	47.5	40	-	19.1						
	AK17	49.0	40	-	20.6						
	AK18	54.0	40	-	25.6						
	AK19	55.0	40	-	26.7						
	AK20	43.0	40	-	14.6						
	AK21	51.0	40	-	22.4						
	AK22	45.0	40	-	16.4						
	AK23	43.0	40	-	14.4						
	AK24	51.0	40	-	39.9						
	AK25	51.0	40	-	39.9						
	AK26	51.0	40	-	39.9						
	AK27	51.0	40	-	39.9						
	AK28	51.0	40	-	39.9						
キュービクル	AQB	53.5	40	-	26.6						
空調用室外機	BS1	62.0	40	-	33.9						
	BS2	62.0	40	-	33.5						
	BS3	52.0	40	-	23.1						
	BS4	53.0	40	-	23.8						
	BS5	46.0	40	-	16.4						
	BS6	46.0	40	-	15.0						
	BS7	62.0	40	-	31.0						
	BS8	62.0	40	-	31.1						
	BS9	62.0	40	-	31.1						
	BS10	62.0	40	-	31.1						
	BS11	62.0	40	-	31.1						
	BS12	62.0	40	-	34.8						
	BS13	62.0	40	-	34.2						
	BS14	50.0	40	-	21.7						
	BS15	62.0	40	-	33.2						
	BS16	62.0	40	-	32.8						
	BS17	62.0	40	-	32.4						
	BS18	62.0	40	-	32.0						
	BS19	62.0	40	-	31.6						
給排気口	BK1	29.5	40	-	19.6						
	BK2	29.5	40	-	19.5						
	BK3	44.5	40	-	34.1						
	BK4	44.5	40	-	33.5						
	BK5	44.5	40	-	32.9						
	BK6	44.5	40	-	32.0						
	BK7	51.5	40	-	32.3						

対象騒音源		基準距離において の各騒音源の騒音 レベル(dB)	夜間騒音レベルの最大値の騒音発生源ごとの騒音レベル (dB)																	
			店舗敷地境界			保全対象側敷地境界			直近住居											
			規制値	予測地点	予測結果	規制値	予測地点	予測結果	規制値	予測地点	予測結果									
給排気口	BK8	51.5	40	-	25.4															
	BK9	51.5	40	-	21.5															
	BK10	51.5	40	-	19.6															
	BK11	29.5	40	-	-3.4															
	BK12	46.5	40	-	13.5															
	BK13	46.5	40	-	12.9															
	BK14	28.0	40	-	-5.8															
	BK15	35.5	40	-	4.4															
	BK16	28.0	40	-	-3.1															
	BK17	29.5	40	-	-1.6															
	BK18	28.0	40	-	-3.1															
	BK19	29.5	40	-	-1.6															
	BK20	29.5	40	-	-1.6															
	BK21	29.5	40	-	-1.0															
BK22	42.5	40	-	14.4																
BK23	52.0	40	-	30.7																
キュービクル	BQB	53.5	40	-	24.1															
空調用室外機	CS1	52.0	45	-	29.5															
	CS2	52.0	45	-	24.9															
	CS3	52.0	40	-	21.9															
給排気口	CK1	51.0	45	-	29.4															
	CK2	51.0	45	-	24.4															
	CK3	51.0	40	-	21.2															
来客自動車 走行音	A1	76.4	45	-	68.4	45	a1	42.9												
	A2	76.4	45	-	48.4	45	a2	39.2												
	A3	76.4	45	-	42.4															
	A4	76.4	45	-	39.1															
	A5	76.4	45	-	37.1															
	A6	76.4	45	-	36.8															
	A7	76.4	45	-	36.8															
	A8	76.4	45	-	36.8															
	A9	76.4	45	-	36.8															
	A10	76.4	45	-	36.8															
	A11	76.4	45	-	36.8															
	A12	76.4	45	-	36.8															
	A13	76.4	45	-	36.8															
	A14	76.4	45	-	36.8															
	A15	76.4	45	-	36.8															
	A16	76.4	45	-	36.8															
	A17	76.4	45	-	36.8															
	A18	76.4	45	-	36.8															
	A19	76.4	45	-	36.8															
	A20	76.4	45	-	37.7															
	A21	76.4	45	-	40.1															
	A22	76.4	45	-	43.3															
	A23	76.4	45	-	48.6	50	a23	42.9												
	A24	76.4	45	-	68.4	50	a24	49.3	40	a'24	39.8									
	A25	76.4	45	-	39.1															
	A26	76.4	45	-	39.9															
	A27	76.4	45	-	43.4															
	A28	76.4	45	-	49.5	50	a28	36.6												
	A29	76.4	45	-	49.5	50	a29	36.6												
	A30	76.4	45	-	49.5	50	a30	36.6												
	A31	76.4	45	-	49.5	50	a31	36.6												
	A32	76.4	45	-	49.5	50	a32	36.6												
	A33	76.4	45	-	49.5	50	a33	36.6												
	A34	76.4	45	-	49.5	50	a34	36.6												
	A35	76.4	45	-	49.5	50	a35	36.6												
	A36	76.4	45	-	49.5	50	a36	36.6												
	A37	76.4	45	-	49.5	50	a37	36.6												
	A38	76.4	45	-	49.5	50	a38	36.6												
	A39	76.4	45	-	49.5	50	a39	36.6												
	A40	76.4	45	-	49.5	50	a40	36.6												
	A41	76.4	45	-	49.5	50	a41	36.6												
	A42	76.4	45	-	49.5	50	a42	36.6												
	A43	76.4	45	-	49.5	50	a43	36.6												
	A44	76.4	45	-	49.5	50	a44	36.6												
	A45	76.4	45	-	49.5	50	a45	36.6												
	A46	76.4	45	-	49.5	50	a46	36.6												
	A47	76.4	45	-	49.5	50	a47	36.6												
	A48	76.4	45	-	48.6	50	a48	43.0												
A49	76.4	45	-	48.6	50	a49	43.0													
A55	76.4	45	-	68.4	50	a55	38.9													
A68	76.4	45	-	68.4	50	a68	38.9													

※各最大値の予測地点は、各騒音源と同じ高さとしています。

- ・予測位置図 別添騒音報告書 騒音発生源位置図 (図面No.2) のとおり
- ・予測計算方法 別添騒音報告書のとおり

—評価—

夜間騒音レベルの最大値の予測結果において、設備機器はすべての音源が店舗敷地境界で規制基準値を下回ります。車両走行音は一部の音源が店舗敷地境界で規制基準値を上回りますが、保全区域で規制基準値を下回ります。

尚、車両走行音 A24 は保全対象地点の a24（近隣商業地域）で規制基準値を下回りますが、a'24（第一種低層住居専用地域）において、直近住居地点においても規制基準値を下回ります。

よって周辺環境への影響は少ないものと考えられます。なお、周辺から苦情等があった場合には、誠意をもって対応します。

(12) 必要な廃棄物等の保管施設の容量を算出するための廃棄物等の排出量等の予測の結果及びその算出根拠

廃棄物保管施設D-1 16.5^m₃

原単位区分		廃棄物種類	紙製 廃棄物等①	金属製 廃棄物等②	ガラス製 廃棄物等③	小計 ①+②+③
排出 予 測 量 (t)	面積6,000 ^m ₂ 以下の部分	排出量原単位 a	0.208	0.007	0.006	
		店舗面積 ※1 b	2.131 ^千 _m ²			
		小計 (a×b=c)	0.443	0.015	0.013	
	面積6,000 ^m ₂ 超の部分	排出量原単位 d	0.011	0.003	0.002	
		店舗面積 ※2 e	0 ^千 _m ²			
		小計 (d×e=f)	0.000	0.000	0.000	
A	計 (c+f)	0.443	0.015	0.013	0.471	
廃棄物等の平均保管日数 (日)		B	1	1	1	
廃棄物等の見かけ比重 (t/m ³)		C	0.1	0.1	0.1	
廃棄物等の必要保管容量 (m ³)		A×B÷C	4.430	0.150	0.130	4.710

原単位区分		廃棄物種類	プラスチック製 廃棄物等④	生ごみ等⑤	その他の可燃製 廃棄物等⑥	小計 ④+⑤+⑥
排出 予 測 量 (t)	面積6,000 ^m ₂ 以下の部分	排出量原単位 a	0.020	0.169	0.054	
		店舗面積 ※1 b	2.131 ^千 _m ²			
		小計 (a×b=c)	0.043	0.360	0.115	
	面積6,000 ^m ₂ 超の部分	排出量原単位 d	0.003	0.020	0.054	
		店舗面積 ※2 e	0 ^千 _m ²			
		小計 (d×e=f)	0.000	0.000	0.000	
A	計 (c+f)	0.043	0.36	0.115	0.518	
廃棄物等の平均保管日数 (日)		B	1	1	1	
廃棄物等の見かけ比重 (t/m ³)		C	0.01	0.55	0.38	
廃棄物等の必要保管容量 (m ³)		A×B÷C	4.300	0.655	0.303	5.257
合計①+②+③+④+⑤+⑥						9.967

上記のとおり、廃棄物保管施設 (16.5^m₃) は必要保管容量を満たしています。

原単位区分		廃棄物種類	紙製 廃棄物等①	金属製 廃棄物等②	ガラス製 廃棄物等③	小計 ①+②+③	
排出 予 測 量 (t)	面積6,000m ² 以下の部分	排出量原単位 a	0.208	0.007	0.006	2.899千m ²	
		店舗面積 ※1 b					
		小計 (a×b=c)	0.603	0.020	0.017		
	面積6,000m ² 超の部分	排出量原単位 d	0.011	0.003	0.002	0千m ²	
		店舗面積 ※2 e					
		小計 (d×e=f)	0.000	0.000	0.000		
A	計 (c + f)	0.603	0.02	0.017	0.64		
廃棄物等の平均保管日数 (日) B			1	1	1		
廃棄物等の見かけ比重 (t/m ³) C			0.1	0.1	0.1		
廃棄物等の必要保管容量 (m ³) A × B ÷ C			6.030	0.200	0.170	6.400	

原単位区分		廃棄物種類	プラスチック製 廃棄物等④	生ごみ等⑤	その他の可燃製 廃棄物等⑥	小計 ④+⑤+⑥	
排出 予 測 量 (t)	面積6,000m ² 以下の部分	排出量原単位 a	0.020	0.169	0.054	2.899千m ²	
		店舗面積 ※1 b					
		小計 (a×b=c)	0.058	0.490	0.157		
	面積6,000m ² 超の部分	排出量原単位 d	0.003	0.020	0.054	0千m ²	
		店舗面積 ※2 e					
		小計 (d×e=f)	0.000	0.000	0.000		
A	計 (c + f)	0.058	0.49	0.157	0.705		
廃棄物等の平均保管日数 (日) B			1	1	1		
廃棄物等の見かけ比重 (t/m ³) C			0.01	0.55	0.38		
廃棄物等の必要保管容量 (m ³) A × B ÷ C			5.800	0.891	0.413	7.104	
			合計①+②+③+④+⑤+⑥			13.504	

上記のとおり、廃棄物保管施設 (26.1m³) は必要保管容量を満たしています。

原単位区分		廃棄物種類	紙製	金属製	ガラス製	小計 ①+②+③
			廃棄物等①	廃棄物等②	廃棄物等③	
排出 予 測 量 (t) A	面積6,000m ² 以下の部分	排出量原単位 a	0.208	0.007	0.006	
		店舗面積 ※1 b	0.312			
		小計 (a×b=c)	0.065	0.002	0.002	
	面積6,000m ² 超の部分	排出量原単位 d	0.011	0.003	0.002	
		店舗面積 ※2 e	0千m ²			
		小計 (d×e=f)	0.000	0.000	0.000	
計 (c+f)		0.065	0.002	0.002	0.069	
廃棄物等の平均保管日数 (日) B		1	1	1		
廃棄物等の見かけ比重 (t/m ³) C		0.1	0.1	0.1		
廃棄物等の必要保管容量 (m ³) A×B÷C		0.650	0.020	0.020	0.690	

原単位区分		廃棄物種類	プラスチック製	生ごみ等⑤	その他の可燃製	小計 ④+⑤+⑥
			廃棄物等④		廃棄物等⑥	
排出 予 測 量 (t) A	面積6,000m ² 以下の部分	排出量原単位 a	0.020	0.169	0.054	
		店舗面積 ※1 b	0.312			
		小計 (a×b=c)	0.006	0.053	0.017	
	面積6,000m ² 超の部分	排出量原単位 d	0.003	0.020	0.054	
		店舗面積 ※2 e	0千m ²			
		小計 (d×e=f)	0.000	0.000	0.000	
計 (c+f)		0.006	0.053	0.017	0.076	
廃棄物等の平均保管日数 (日) B		1	1	1		
廃棄物等の見かけ比重 (t/m ³) C		0.01	0.55	0.38		
廃棄物等の必要保管容量 (m ³) A×B÷C		0.600	0.096	0.045	0.741	
合計①+②+③+④+⑤+⑥					1.431	

上記のとおり、廃棄物保管施設 (2.4m³) は必要保管容量を満たしています。

指針に基づく配慮事項

駐車需要の充足等交通に係る事項について

○駐車場の位置及び構造等
平面駐車場・自走式

○駐輪場の確保等
各棟付近に計60台を確保
※位置は別紙配置図（図面No.3のB-1～B-5）のとおり

○自動二輪車の駐車場の確保
自動二輪車でのお客様は少ないと予想されることから、店舗敷地内の駐車区画で兼用する計画です。

○荷さばき施設の整備等
A棟に2ヶ所、B棟北側に1ヶ所、C棟東側に1ヶ所、合計4箇所（108㎡）設置

○経路の設定等
（来客自動車の経路設定）
現状の交通状況を勘案し、最も混雑の発生が小さくなるような経路を設定しました。
※経路は別添交通報告書のとおり
（搬出入車両の経路設定）
搬出入車両専用出入口から入退場する経路を設定しています。
（その他）
なし

歩行者の通行の利便の確保等について

- ・出入口及び駐車場内に「停止線」等の路面標示を設置して、歩行者の安全を確保します。
- ・繁忙時（開店時等）は出入口付近に交通整理員を配置し、事故や渋滞のないよう努めます。

廃棄物減量化及びリサイクルについて

- ・計画的な仕入れや販売管理により、廃棄物の発生量を抑えます。
- ・廃棄物の排出を抑制するよう、テナント従業員に要請します。
- ・簡易包装を推進し、包装資材の削減に努めます。

防災・防犯対策への協力について

○防災対策
災害時には店舗の早期復旧に努めます。

○防犯対策
・防犯カメラを店内・店外に配置し、管理をします。
・必要な場合は機械警備を取り入れ、防犯対策に努めます。
・従業員による定期的な巡回・声かけ及び店内放送等を用いて、注意喚起に努めます。

○青少年の非行防止対策
従業員による定期的な巡回・声かけ及び店内放送等を用いて、注意喚起に努めます。

騒音の発生に係る事項について

○荷さばき作業における騒音対策

- ・計画搬入の実施により待機車両を解消します。
- ・搬入車両のアイドリング禁止を徹底します。
- ・作業員に対して騒音防止意識の徹底を図ります。
- ・作業時の荷おろし及び台車音の沈静化等、作業員の作業時における騒音抑制意識の向上を図ります。

○附帯設備における騒音対策

- ・室外機は低騒音かつ低振動型の機器を極力使用します。
- ・定期点検及び清掃を随時実施し、騒音の極大化を防ぎます。

○駐車場における騒音対策

- ・従業員用駐車場を使用する従業員に対して、騒音抑制意識の徹底を図ります。
- ・来店客に対して不要なアイドリングを行わないよう、看板等により騒音抑制意識の働きかけを行います。
- ・来店客の目につきやすい位置に10 km/h 走行を促す路面表示等を設置し、騒音抑制意識の働きかけを行います。

○その他の騒音対策

- ・設備機器については定期点検を行い、経年劣化による音の発生を抑制します。

廃棄物に係る事項について

○廃棄物等の保管方法

- ・分別収集を徹底します。
- ・回収に際しては許可業者を選定し、適切な収集作業を実施します。
- ・屋内で保管し、散乱防止に努めます。
- ・夜間時間帯（午後9時以降）には収集及び回収作業を行いません。

○調理臭等の発散防止

- ・生ごみ等は、冷蔵保管施設内の密閉容器により保管するとともに、悪臭の発生と拡散を防止します。
- ・汚水対策として加工場の排水にグリストラップを設置し、定期的に清掃・点検を行います。

街並みづくり等について

- ・関連法令を遵守した建物とします。

光害の防止について

- ・駐車場照明は場内駐車場側に向けて設置し、必要最小限の照度とします。

地域貢献活動の取組

- ・地域及び県内からの優先的な雇用への協力
- ・災害発生時や地域防災への協力
- ・防犯・青少年の非行防止対策の実施
- ・環境対策の推進
- ・ユニバーサルデザインの導入
- ・撤退時期等についての地域住民や地方公共団体等への早期の情報提供

添付図面

図面No. 1	広域図
図面No. 2	周辺図
図面No. 3	配置図
図面No. 4	平面図兼求積図
図面No. 5	立面図